

平成27年度特定設備事故届出状況（遊戯施設）

番号	事故発生日	事故の分類	事故状況	建物用途	被害者の年齢層	人数	症状	被害程度	再発防止対策の状況
1	4/2	運行管理上の不注意による	運転終了後の降車時、乗り物の間仕切りを乗り越える際バランスを崩し転倒した。	遊園地	5歳以下	1	顎と口を裂傷	入院不要	係員による安全確認の再徹底。車両数を19台から15台に減らすことで、係員の視認性の向上及び降車対応が速やかに行われるようにした。
2	5/5	運行管理上の不注意による	乗車時、額に掛けたサングラスに補助者が下げた安全バーが接触した。	遊園地	20～64歳	1	左耳上部打撲	入院不要	従業員による案内の強化。
3	6/12	体調不良等	乗車後に高血圧により意識混濁された。	遊園地	20～64歳	1	意識の混濁	入院不要	利用制限事項について既に案内を実施している。
4	8/26	その他・不明	乗場のコンベアでバランスを崩し転倒した。	遊園地	20～64歳	1	大腿部打撲	不明	コンベアの視認性向上対策をすでに実施している。
5	9/6	その他・不明	乗車後、足に痛みがあると申告があった。	遊園地	20～64歳	1	両足指打撲	入院不要	当該設備との因果関係が不明。また乗車姿勢や利用制限の案内もしているため、今回の事故を受けて特に対策を講じる予定はない。
6	10/14	その他・不明	乗車中の急降下後に腰痛となる。	遊園地	20～64歳	1	急性腰痛症	入院不要	既に乗車姿勢の案内や利用制限等の案内をすでに実施している。
7	10/26	その他・不明	乗車中に左わき腹に痛みを感じ、後日病院受診。	遊園地	20～64歳	1	左肋骨骨挫傷	入院不要	既に乗車姿勢の案内や利用制限等の案内をすでに実施している。
8	11/5	器具などに衝突する	停車時に安全バーで前歯を打つ。	遊園地	6～12歳	1	歯の一部が欠ける	入院不要	注意喚起アナウンスの再徹底。手摺り部分のクッション材の改善。
9	11/1	その他・不明	アトラクション緊急停止時に首を痛める。	遊園地	20～64歳	1	頸椎捻挫	入院不要	既に乗車姿勢の案内や利用制限等の案内をすでに実施している。
10	1/10	運行管理上の不注意による	従業員の誤案内により、左足を隙間に落とし、バランスを崩して転倒した。	遊園地	20～64歳	1	中指剥離骨折、太もも打撲等	入院不要	立入り禁止ロープの視認性向上し、運行前にロープ位置を必ず点検。案内の内容を誤らない方法に変更。